常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話(代表)2104番
2105番

コンタカバン
平駅前
電話 4400番

分裂の危に立つ小川江

脱退の態度変らず

調査員派して話合い

負担過重で何ら利益をうけていないと脱退通告を行い、もめていた小川江筋土地改良区の四倉町上仁井田など三地区に対し、同江筋では二十四日、平市白銀町の石島公民館で通常総代会を開いて討議した結果、調査員十人を選出して情勢を調査することになったが、脱退する仁井田地区などの住民は強硬であり、脱退必至の情勢である。

認めれば他に波及

総代会では仁井田地区などの脱退通告をした耕区の負担金の過重は認めているが、同地区らの脱退を容認すると第二、第三の脱退問題が起ることをおそれ、とりあえず調査員十人を選出して実情を調べることになり、調査員は高田彌一（平市平鎧）中野一衛（同神谷）林伊平（同）神谷一郎（同）渡辺真三（同市宮野）阿部徳吉（同）平沢均一（同市塚井）鎌田安五郎（同市宮野）山内政衛（四倉町大浦）高崎嘉一（同）氏らで、脱退を通告した四倉町の上仁井田、同町大野字戸田、旧四倉など三地区の農家と話合い、実情を調査することになった。

同江筋に加入している会員は二千人、水田の面積は二千二百ヘクタールのうち、四倉町上仁井田地区など脱退組は百五十人で約七十ヘクタールの水田面積で理事長の柧田万次郎氏や同江筋の代議役員も多数占めているだけに問題は複雑になっている。

さらに上仁井田など三地区の脱退を容認するようなことがあれば周辺の下仁井田、細谷、狐塚など三地区の会員約三百人（三百ヘクタール）も脱退する上仁井田地区と同様の過重な負担に大きな不満をいだいている矣先きのことだけに脱退に同調する気配も濃くなっており同江筋の今後の運営にも支障を及ぼすものとみられている。

しかし、脱退を通告した上仁井田などは同江筋から〇・一ヘクタール当り二百五十円と会員個百円の年間負担のほかに同江筋だけでは水不足のため三改良区、多い農家では四改良区からの給水をうけており、この二重、三重の負担を背負い切れぬと脱退のハラはかたまっているようで、坂道を走り出した車のように脱退は阻止しきれぬ情勢と追い込まれ成行きが注目を集めている。

強盗片割れ捕る

常磐 東京で傷害も働く

手配中だった磐城市上神白住居不定テレビ職西村本店(三)は二十四日東京で傷害事件をおこし東京都警視庁に捕まったが、同日身柄を常磐警に移送された。同警の調べによると西村は昨年六月五日夜十時五十分ごろ常磐市三函地内二人共矢六、七人を殴って逃げ出した右炭をトラックで小川郷駅前の貯炭場まで運搬し、ここから平市内の某炭鑛業者に引渡していたが、小川郷駅には約四十トンの貯炭と坑木が積んであり、推定金額は二十八万円と会員個百円の人共を面倒して相当大がかりな組織で盗掘をしていたものらしい。このほかにも内郷市の白水地区なども盗掘の根城と化っており近く手入れを行うことになっている。

選挙啓蒙の国会報告会

常磐炭礦労組

常磐炭礦労組内郷支部では、地方選挙斗争で組合員と家族の選挙意識を高めるため、次の日程で国会報告、市会の議会報告会を開催することになった。

◇二十三日＝鹿区クラブ、桜井クラブ◇二十四日＝町クラブ、宮沢分会事務所◇二十五日＝西区協力員、東区クラブ◇二十六日＝川平クラブ、なお各会場とも午後五時開催で、多くの出席をのぞんでいる。

美智子さん平に

実はマネキン人形

皇太子御成婚は四月十日であるが妃殿下になられる正田美智子さんが突然二十四日午前十時ごろ平市に姿を見せ、市民からキャンの歓迎を受けた。この日、美智子さんは平駅からハイヤーで平市三丁目大黒屋本店に姿を見せ、店員さんから〝おめでとう〟と御祝いの言葉を受け同店で、今年流行のミッチー結婚衣装を着て市民の歓迎を受けられた。

しかし、これは正田さんのマネキン人形で同本店で宣伝の一環として福島市から持参したもので〝結婚ブーム〟だけに美智子マネキンを飾り取り揃えたもの美智子さん大黒屋に現るで一時は商魂に惑せられ多数の観衆がトツと押寄せたそうだ。遅まきながら平にもミッチーブームがやって来たようだ。

【写真は店飾られた美智子さん】

大掛りな盗炭

人を使い日に四トン

（二面続報）

平石炭支局の話によれば阿部は毎日数回に渡って坑口の四方斯からそれぞれ盗掘した石炭を磐城市の某炭鑛業者に引渡していたが、小川郷駅前の貯炭場まで運搬し、ここから平市内の某炭鑛業者に引渡していたが、小川郷駅には約四十トンの貯炭と坑木が積んであり、推定金額は二十八万円で買上げ、さらに炭鑛業者に渡していたが、小川郷駅には約四十トンの貯炭と坑木が積んであり、推定金額は二十八万円で買上げ、さらに炭鑛業者に渡していたものである。なお、阿部は同坑口

諸橋（平市長）出馬表明

市内有志も推せん決定

平市内の有志および三千名は二十四日午後三時から平安クラブに集って次期平市長選挙区選出の諸橋市長も会賞バス、公設市場の建設に出馬を求めることが最善であるとし、諸橋市長の出席を求めて意向を打診したところ諸橋市長も会賞バス、公設市場の建設下水道整備計画など大きな事業が山積しているので現市長と一騎打ちをしようということになる公算が強くなった。これで平市長選は既に大和田氏も起意を明かにしているので現市長の選挙区選出議員の動向が注目される。

出足好調の磐城市議選

大勢判明は夜九時ごろ

投票日の小名浜地方は早朝から小雨もよりの天気で出足は振わなかったが、十時ごろから晴れあがり午前十時半までに三六％の投票率を示して四年前の市議選と殆ど同率であった。雨で見合せていた有権者も午後からとつとり出し夕方迄に選挙だけに深い関心をみせるのではないかとみられている。

磐城市議選は昨夜二十五日午前七時から一斉投票が行なわれた。投票は市内の十大投票所でそれぞれ行なわれ同午後七時半から名浜地区は小名浜第一学校講堂、玉川地区は同三小講堂、鹿島地区は鹿島中学校講堂、江名地区は江名支所で、泉地区は泉公民館でそれぞれ開票所が行なわれ鹿島地区は九時ごろ当落が判明するほか小名地区でも十時半までに判明する見込み。

会長に久田さん

飯野運転者会

交通事故防止を図ろうとして平市内で運転者会が結成され、事故が減少するという成果を上げている折、平市飯野地区運転者会が結成された。会員は二百六十名で、これで平市地区には九地区に運転者会が結成された。役員は次のとおり。

◆会長＝久田定夫◆副会長＝山崎四郎、村田初男◆会計＝須藤茂、鈴木恒男、高萩時三◆幹事＝山崎三男、佐藤栄次、若松正塩治、永山隆雄、小山義典、小野勝男、馬目光一、村田克次◆役員＝山野辺兆一、佐竹正除、遠藤忠郎、江尻勝三、佐藤三男、山崎徳蔵、志賀勝次、佐藤吉足、山崎三男、小林光明、須藤春政、小林照代、白土忠雄、馬目一郎、鈴木真一、鈴木寿長

四倉に自由労組誕生

四倉町に自由労働組合が誕生した。これは市に自殺人夫の組合がなく色々の面で不便を感じていたが、これにより自殺人夫も従来の不便が解消できると喜んでいる。役員は次のとおり。

▽組合長＝遠佐正幸▽副組合長＝高木フク▽書記長＝鈴木キミ▽会計＝丹野伊勢松、目黒勝男、田辺ステ

広告の牛豚肉

喜びの高校合格者

四倉高

猪狩敏夫　浦野祉一　大河内　章　桑野広治　小出栄次　市川　健一　川村邦彦　古川真知子　佐藤栄佑　小泉公男　遠藤政子　渡辺　富子　鈴木栄子　黒須静子　遠藤　御子　志賀けい子　古市理子　谷平勝利　鈴木栄男　市毛　健夫　国玉栄子　鈴木則子　吉田　昇　新妻　英雄　古市静司　村田安子　馬目　光枝　久野キミ江　佐藤敏子　遠藤敬久子　猪狩　勝　高木文子　大越礼子　木村ナツ子　酒井常子　高木俊枝　樂谷　知代　宮田房江　大泉カヅ子　沼田　正弘　鈴木幸司　鈴木豊二　佐藤　正弘　長谷川守江　片倉陽司　長谷川翠夫　和田満伸　鈴木幸男　小嶋　昌伸　阿部幸男子　宇佐美トシ子　渡辺和美　梶原恵子　阿部　秀雄　斎藤清雄　宇佐美鶴雄　島野光平　高野　勇　松崎健司　佐藤　健夫　小野　厚　木田英勝　鈴木　道夫　柳井文夫　大須賀和夫　大森正秋　佐々木俊郎　坂本平秋　大森佐藤　猪狩久枝　鯨岡トモ子　早川智恵子　問倉米明　新妻公夫　野口　晴子　猪狩武彦　谷平　正人　根本孝子　猪狩保司　遠藤　祐　片寄　キン　大平三三子　弱塚美智子　高木　清　本本勝一　木下　繁　渡部　巣次　会田ユキエ　鈴木　忠明　宇佐美利栄　石井　明　高岡敏夫　猪狩政義　遠藤　茂　高木利之　横山利夫　樋田　喜弘　根本孝男　鈴木　道夫　阿部　博　渡辺芳昭　根本昭雄　引地　淳　岡辺祝夫　西山　敏彦　大内佐一　蛭田隆司　小野　茂夫　松本孝男　富岡和治　永山　陸　高野行喜　箱崎　弘　青木　昭夫　名和敏彦　工藤和雄　丹野　元紀　折笠久福　戸田　広　木村　昭雄　中川光男　大槻武久　吉田　秀雄　荒本敦子　赤鳥栄子　仲野　正子　金成美奈子　鈴木雄四郎　会田武子　桜井礼子　松本　明子　新妻喜一　芳賀健治　西尾　武宏　佐藤幸一郎　長谷川光克　猪狩功司　高木巡雄　新妻勝之　山形　友征　渡辺鼎美　新谷成男　鈴木　一紘　長谷川忠武　小林弘幸　佐々木俊一　小松武昭　西山武雄　大河原敏男　鎌田照男　長谷川哲正　武藤利雄　鈴木　昇　斎藤雄二　坂本鶴平　菅波　泰子　鈴木弘子　浜田ひろ子　吉田久子　上部千代子　鈴木ミサ子　佐藤順子　鈴木喜美子　小松綾子　高木八重子　坂本悦子　住吉房子　佐々木勝子　大木順子　高崎洋子　野口トモ子　新田興子　猪狩道子　潤山　暖子　鈴木富子　長野泰子　会田　京子　新井洋子　坂本洋子　若松　幸子　坂本光代　酒井幸子　会川恵美子　鈴木啓子　遠藤久子　村田安子　馬目　光枝　鶴沼一夫　阿部とチ子　馬上栄子　猪狩　勝　高木文子　大越礼子　木村ナツ子　酒井常子　高木俊枝　樂谷　知代　宮田房江　大泉カヅ子　沼田　正弘　鈴木幸司　鈴木豊二　佐藤　正弘　長谷川守江　片倉陽司　長谷川翠夫　和田満伸　鈴木幸男　小嶋　昌伸　阿部幸男子　宇佐美トシ子　渡辺和美　梶原恵子　阿部　秀雄　斎藤清雄　宇佐美鶴雄　島野光平　高野　勇　松崎健司　佐藤　健夫　小野　厚　木田英勝　鈴木　道夫　柳井文夫　大須賀和夫　大森正秋　佐々木俊郎　坂本平秋　大森佐藤　猪狩久枝　鯨岡トモ子　早川智恵子　問倉米明　新妻公夫　野口　晴子　猪狩武彦　谷平　正人　根本孝子　猪狩保司　遠藤　祐　片寄　キン　大平三三子　弱塚美智子　高木　清　本本勝一　木下　繁　渡部　巣次　会田ユキエ　鈴木　忠明　宇佐美利栄　石井　明　高岡敏夫　猪狩政義　遠藤　茂　高木利之　横山利夫　樋田　喜弘　根本孝男　鈴木　道夫　阿部　博　渡辺芳昭　根本昭雄　引地　淳　岡辺祝夫　西山　敏彦　大内佐一　蛭田隆司　小野　茂夫　松本孝男　富岡和治　永山　陸　高野行喜　箱崎　弘　青木　昭夫　名和敏彦　工藤和雄　丹野　元紀　折笠久福　戸田　広　木村　昭雄　中川光男　大槻武久　吉田　秀雄　荒本敦子　赤鳥栄子　仲野　正子　金成美奈子　鈴木雄四郎　会田武子　桜井礼子　松本　明子　新妻喜一　芳賀健治　西尾　武宏　佐藤幸一郎　長谷川光克　猪狩功司　高木巡雄　新妻勝之　山形　友征　渡辺鼎美　新谷成男　鈴木　一紘

おらが春の提灯屋

桜と選挙でうれしい悲鳴

桜まつりの提灯だけでもテンヤワンヤだったのに、選挙用の提灯も桜の花便りに桜まつりも間近かだが、街は選挙気分を盛りあげ「桜と選挙」で活発な動きがみられてきた。

この桜まつりと選挙をひかえていよいよ忙しくなってきたのが街の提灯屋さんだ。平市の某提灯屋さんでは、注文が殺到し、文字通り目のまわるような忙しさに、夜も昼もないというありさま。骨組ひした提灯に紙貼り、絵や字入れを終ったものは油をぬり、さらに天日で乾燥してはじめて出来上るわけだが、来月十八日に告示される統一選挙さらに四月八日告示の県議選用の提灯で、庭は一足さきに花見と選挙が一緒にきたような賑やかな提灯で一杯。早くも花見と選挙の気分を街に流しているというった感じ。

【写真は花見と選挙用の提灯の仕上げで眼わる手職】

勿来高

小野百合子　佐藤照志　吉田裕子　菊地信子　窪田くに昭　小松国子　小野　恵　青天目公子　胡口節子　山名紀子　小野イク子　佐竹ミヤ子　赤津次子　伊藤神一　佐竹ミヤ子　赤津次子　正木勝代　椿本光子　安斎栄医子　山崎琴子　笠井かつ子　比佐野トヨ子　根本利子　高岡雅枝　坪井てい子　新妻勝枝　宮川敏子　吉田トシ子　久保木京子　鈴木美智子　北村琴子　窪野君子　小野育子　長谷川マサ子　窪野君子　佐藤文子　遠藤智子　古川タケ　羽賀静子　西山ムツ子　後藤慶子　木田君子　矢吹芳子　坂本フミ子　松本ヨリ子　青木春子　新妻静子　新妻敏子　新妻松枝　鈴木節子　鈴木恵子　西村京子　常磐千鶴子　市川栄子　江尻民子　吉田泰子　西郷サダ子　吉田セツ　鬼沢ふ美子　及川　昇　北郷敏雄　石井　功　杉浦弘機　馬場勝祐　小林日出子　岡野善佑　鶴　利夫　三森栄子　鈴木喜美代　赤津洋子　大平昭子　山野辺たか　田子守夫　佐藤文子　宗方名子　金成路枝　櫛田静江　大山勝津子　三喜則子　佐藤静夫　助川勝利　小山田正子　小野和子　永山博子　赤津君子　安島光子　桜井敏一　赤坂芳雄　隈谷静男　久保田木二子　赤津和子　大平正子　小池千鶴代　薄井宛久　小松　茂　東鯉栄雄　猪狩静子　佐々木富貴子　草　芳子　磯貝征夫　馬上八重子　庄司昭子　芳賀洋子　赤津圭子　小泉登美恵　小野正雄　村上真子　赤津泰子　蛭田喜平　小野政敏　田村照夫　田中国江　高木正光　松浦英之　清水洋子　芳賀登美子　小林美也　蛭田富子　小林保蔵　鯨　勉　須賀静夫　井田敏夫　名和敏彦　関根十吾　菊地信行　折笠久福　坂入繁勝　富樫充行　中川光男　大槻武久　吉田　秀雄　荒本敦子　赤鳥栄子　仲野　正子　金成美奈子　鈴木雄四郎　会田武子　桜井礼子　松本　明子　新妻喜一　芳賀健治　西尾　武宏　佐藤幸一郎　長谷川光克　猪狩功司　高木巡雄　新妻勝之　山形　友征　渡辺鼎美　新谷成男　鈴木　一紘　安島マサ子　遠藤啓子　山田初雄　加藤紀子　松川百合子　荒川トシ子　上形照子　鶴沼明子　小野洋子　野口　暁子　油座恵美　有賀貞子　金成安子　佐久間紀子　江尻秀男　竹村千代　荒木義雄　園部　亨　猪狩政義　石井由紀子　国井美代子　石川会子　石井浮一郎　白石力男　上野　誠　武藤静子　山田雅子　佐藤義雄　高橋潤行　小野時勝　村山久幸　渡辺徳治　水野　豪　鈴屋哲子　田中紀子　千葉政子　渡辺花子　吉田征子　山際智子　富士田道子　石塚恵美子　伊藤文代　小山元子　丹羽張子　胡口登喜子　天野擁子　安島タイ子　岩田洋子　蛭田　孝　芳賀　茂　小平政敏　田村照夫　田中国江　上形照子　遠藤美美恵　金成智子　高橋潤行　油座義雄　竹村千代　荒木義雄　園部　亨　猪狩政義　石井由紀子　国井美代子　石川会子　石井浮一郎　白石力男　上野　誠　武藤静子　山田雅子　佐藤義雄　高橋潤行　小野時勝　村山久幸　渡辺徳治　水野　豪　鈴屋哲子　田中紀子　千葉政子　渡辺花子　吉田征子　山際智子　富士田道子　石塚恵美子　伊藤文代　小山元子　丹羽張子　胡口登喜子　天野擁子　安島タイ子　岩田洋子　蛭田　孝　芳賀　茂　山崎琴子　笠井かつ子　比佐野トヨ子　根本利子　高岡雅枝　坪井てい子　新妻勝枝　宮川敏子　吉田トシ子　久保木京子　鈴木美智子　北村琴子　窪野君子　小野育子　長谷川マサ子　窪野君子　佐藤文子　遠藤智子　古川タケ　羽賀静子　西山ムツ子　後藤慶子　木田君子　矢吹芳子　坂本フミ子　松本ヨリ子　青木春子　新妻静子　新妻敏子　新妻松枝　鈴木節子　鈴木恵子　西村京子　常磐千鶴子　市川栄子　江尻民子　吉田泰子　西郷サダ子　吉田セツ　鬼沢ふ美子　及川　昇　北郷敏雄　石井　功　杉浦弘機　馬場勝祐　小林日出子　岡野善佑　鶴　利夫　三森栄子　鈴木喜美代　赤津洋子　大平昭子　山野辺たか　田子守夫　佐藤文子　宗方名子　金成路枝　櫛田静江　大山勝津子　三喜則子　佐藤静夫　助川勝利　小山田正子　小野和子　永山博子　赤津君子　安島光子　桜井敏一　赤坂芳雄　隈谷静男　久保田木二子　赤津和子　大平正子　小池千鶴代　薄井宛久　小松　茂　東鯉栄雄　猪狩静子　佐々木富貴子　草　芳子　磯貝征夫　馬上八重子　庄司昭子　芳賀洋子　赤津圭子　小泉登美恵　小野正雄　村上真子　赤津泰子　蛭田喜平　小野政敏　田村照夫　田中国江　高木正光　松浦英之　清水洋子　芳賀登美子　小林美也　蛭田富子　小林保蔵　鯨　勉　須賀静夫　井田敏夫　名和敏彦　関根十吾　菊地信行　折笠久福　坂入繁勝　富樫充行　中川光男　大槻武久　吉田　秀雄　荒本敦子　赤鳥栄子　仲野　正子　金成美奈子　鈴木雄四郎　会田武子　桜井礼子　松本　明子　新妻喜一　芳賀健治　西尾　武宏　佐藤幸一郎　長谷川光克　猪狩功司　高木巡雄　新妻勝之　山形　友征　渡辺鼎美　新谷成男　鈴木　一紘

余韻

諸橋市長の三選出馬！がきのう正式に決まった。あらためて出馬を表明するまでもなく三選出馬は、「既定の事実」でもあったのだから今更ことさらに新たに取りあげるまでもないことではあるが、三選阻止なんとかしたいとの意欲も強く市政の決意のほどからぬことはないが、一人合点では市民は不安だ。山積した大事業をぜひ成しとげたいとは言っても公営バスのように市民に見当らず市民からあきらめかけられているものもある。「こんどはやる」と気をもたせるのも一つの手ではあるが、そんな手はもう古い▼とかくの批判を振り切って三選に踏切ったは、ハラの中をチラホラでもわかないと困る。どうかすると従来平の市役所は市民の味方ではなかったようなところがある。市民が怒る怒る物を頼み相談し、オケハラするところが市役所であるかのようなサツカクさえないではなかった。こんなことだから平市政はボケているなどと陰口されたのだろう▼市政とは市民のために市民が行う市民の政治である。という市民が色目をつかうところではない。三選にあえて踏切った以上はその辺もじっくり反省する必要がある。市長がいくら市民のためにとは言っても、市民に大切なことはその言葉のアヤではなく、その結果である▼また平市には五市合併のリーダーとなるべき大きな使命がある。次期市長選に重大な意義をいくつかあげるとすれば、先ずその組織にもあげられる。きものであろう。五市合併の運命は来る四年間にかけられている。とすれば今次選挙の持つ意義は誠に大きい。「カマヤののれんにオンブして」などという消極的なことではおぼつかない使命である▼三選出馬にいろいろと疑義があったりもこのような心配からであろう。喫する市長のハラの中が市民には通じなかったのであるとはいえ

新しい村づくり
建設対策と進め方 ㊤

農村と漁村の建設対策をたて、これを年次計画で完成しようという農山漁村建設総合対策担当職員の現地研修会は二十三日から常磐市の看年研修所で開かれた。研修会の日程は二十四日までの二日間で終ったが、石城地方の各市町村担当職員が集まり、同振興計画の細部について研修をうけたが、以下は研修会が行った建設対策の進め方や基礎について同資料から拾ってみた。

新農山漁村建設は農林省から農山漁村振興計画により特別助成がなされ、農村や漁村の諸施設が建設されるわけであり、すでに平市桜町と薄磯の内面漁協では共同倉庫と振荷場を完成している。まず同事業で特別助成をうけられるのは簡易索道の付帯農道やコンクリートけい畔は国庫補助が三〇%、機械揚水施設は四〇%であるが吸水柵より吐出水柵までの固定施設だけで付帯水路は含まれない。

五〇%の補助を得られる事業は簡易貯水場で、これの土木工事と建物廃地造成費は五〇%以内事業種別は❶農地整備❷樹園地造成❸草資源開発整備❹林野整備❺土地整備事業と小田地開発整備事業との調整一などの事業にかかれている。

農地整備事業は区画整理は認められないが簡易なけい畔整備が対象になり、面積はおおむね二十ヘクタール。しかし、山間部では十五ヘクタールまでも認められる。付帯土地改良の一団地または一路線の整備基準数は十戸以上で、農業委員会が策定した計画に基かねばならない。索道の付帯農道は一地区二百メートル未満、巾が一・八メートル以内で水田のかんがい排水の未端支配面積は〇・五ヘクタール以上とうたっている。

小規模な共同開発事業の場合は直接関連する水路、土壌保全などで土壌改良の事業で石灰質肥料、燐酸質肥料とするが散布費は認められない。

樹園地造成事業では農道、水路土壌保全、防風林の苗木を含めた付帯土地改良が補助の対象となるが初年度に共同開墾のみを行ない、次年度以降に永年作物の全面植栽を行なってもよいが助成年限内に植栽しなければ取消される。面積は二ヘクタール以上は大字の地区に分散していてもよく、開墾の面積および樹皮は桑、茶については全面開墾とする共同開発事業は農林省に制限がない。草資源開発事業は牧草、河川敷、堤防、湿地などの未利用地とし、耕地は含まれておらず、集約酪農地域から高度集約牧野造成計画の細部については同資料から拾ってみた。

般助成とは農業を考慮したうえで認められる。また林野整備事業は施設造作成のための森林測量とし、必要に応じて土壌調査を含め、苗木の運賃も含まれる。特殊樹林造成は集団面積〇・五ヘクタールについて、屋敷林を特殊樹林造成も対象となるが木馬道の改良は認められない。

なお荒廃林地反旧は〇・二ヘクタール以上、百万円以内の事業とし、土壌改良資材も対象とし防災林造成は〇・二ヘクタール以上、五十万円以内の事業となっている。林道の幅は木馬道一・八メートル、車道二・五メートル、自動車道三メートル、または三・六メートル。

このほか共同作業、共同管理施設、または放水、共同防除施設、家畜管理所や共同の育すう所、種付所、雑穀調整所、林業苗地などがある。

石炭盗掘　三人捕る

平石炭支局では、かねてから聞き込みを行っていた小川地区の石炭盗掘現場をおさえるため、二十三日明五時、平署の応援を得て小川町の高萩、堀田地区の穴坑口を急襲し、鉱業法違反現行犯で同町西郷（年令不詳）と長男A（会社員町上平字前田勝信一郎（年令不詳）の三人を捕えた。

小川字山田十一大河原口之松（年令不詳）と長男A（会社員町上平字前田勝信一郎（年令不詳）の三人を捕えた。

喜びの高校合格者

内郷高

小笹ヨシ子　吉田幸子　高萩祈子
高萩セイ子　吉田サイ子　折笠幸雄
野木正勝　中沢文夫　伊藤キミ
笹波ケイ子　永井和子　山崎敏次郎
鹿島国彦　岡田勝子　松崎幸一
佐藤美都子　鈴木タイ子　広木栄雄
岡田恵子　田本ミツ子　中村和子
佐治博文　柿沼則子　吉田敏子
斎藤征一郎　佐藤武次　鈴木勝利
島田タキ子　比佐野啓子
吉内タキ子　管野昌治　小笹モモ子
大友みつ子　渡辺シメ子　山口熊奈
本間　武　安藤政子　上遠野弘子
田仲　忠　福田　健　相田タカ子　岩佐征夫
金川ミサオ　杉本寛久子
田島熊代子　新妻ケイ子
高橋登喜子　本田富子　関　賢二
川角照子　長谷川三郎子　九里靖子
勝野勝子　宇賀美智子　草野ヨシ子
松本照子　有我和子　草野長子
吉田久子　伊藤智子　金井彰紀
福沢てい二　森原秀男　浜尾貫男
渡辺幸雄　渡辺　勇　曽川　武
谷内勝子　鈴木智恵子　大平義喜子
岡田悦子　田中　潤　中井勝彦
幸千恵治　八代八重子　橋本　潤
関谷勝夫　佐久間宏邦　荒木　隆
高橋義郎　安田千明　関　達雄
斎藤昭一　斎藤直雄　佐藤喜一
芳賀英子　車田洋子　小松光子
佐藤美奈子　蛭田静子　森田良子
渡辺悦子　木本正子　鏑木キヨ子
畠　忠男　根本勝男　草野　武子
大和田泰子　工藤啓子　鈴木アサ子
伊藤鈴子　佐藤和子　猪狩邦男
引地勝利　地引岩江　渡野真子
金沢岩安　鴨木敏子　松崎良子
鈴木寛子　加藤篤雄　工藤靖生
金沢敏子　桜沢徳一　佐藤福祥
高木泰男　根内秀男
石田美江子　桑原正子　佐々木照子
橋本光恵　平沢みよ子　渡辺智子
松崎キヨ子　山名孝延　山崎　浩
堀　茂幸　田口　剛　渡辺日出夫
仲田昭夫　加藤長蔵　鈴木　喜勝
薄　博彦　渡辺昭利　鈴木　紀子
松本明子　大友　進　大森　四郎
大橋　正　寺島　清　遠藤　吉次
高橋正則　乗平節子　鈴木　茂高
箱崎初枝　吉田征子　吉田　一仁
桑原美代子　高久俊吾　斉藤敏夫
大河原勇　斉藤じゆん　奈良嘉久
佐藤栄治　武田静子　坂林悠紀雄
平山幸雄　市村正行　橋本　みよ
佐藤信夫　根本光男　泉　富子
山口安雄　関　昭一　渡辺セツ子
高橋　勉　大田富夫　近藤　開悦
桐原勝男　志賀克子　酒井　澄子
佐藤春子　馬場勝子　平沢　義家
田中和子　羽賀勝彦　篠崎　孝
戸田正子　岡野洋子　佐藤　忠次
橋本　寛　比佐恵次　佐川　寛子
芳賀　清　上田典之　草野　啓明
芳賀英子　金成好男　木田昌夫
志賀順郎　菊池正磯　柴田安太郎
渡辺義子　斎藤　豊三
根本勝男　草野　武子
引地代　関　トシ子　白土幽二
白石知津子　波多野雅子　堀弘子
大谷洋子　芳井洋子　秋山　弘子
阿部トミ子
田谷田出子　鈴木静子　戸村栄子
下田田嘉秋　鈴木真臣　草野則雄
遠藤登美子　上遠野リヨ子
荒川福子　松崎文子　佐藤ヤス子
馬目富昭　高橋光雄　馬目芳昭
神田幸子　菊地洋行
鈴木喜郎　江尻和雄
阿部静子　長瀬清鋼　矢吹公正
岡部静佑　鈴木興仁　小室正博
柏木静雄　山形　榮　神田義征
竹原公一　柳井武雄　水野　浩
渡辺一九二　草野真幸　田子修二
蛭田利彦　蛭田勝一　小川文雄
小野俊郎　小宅　野　川村正人
斎藤政宏　鷲　路一　小宅　充
山野辺静雄　赤津　栄　中野　隆
山田義嗣　西郡　正　木村忠孝
山野辺克己　佐藤正昭　江尻英喜
須藤光男　須藤久男　小野敦郎
山崎芳明
◇機械科　平子博　鈴木　妍則
中村星二　山崎吉正　山崎堅喜夫
横原正人　田子昭夫　今井　輝雄
小宅邦光　関根茂一　小室　士郎
目黒　一　小宅　弘　馬上　義雄
佐藤徳蔵　保坂一美　長谷川武夫
志賀勝弘　国井　宏　鎌田　義隆
久田　潤　遠藤　智　箱崎　常雄
酒井一雄　渡辺逸夫　渡辺　守夫
西館道平　松田　隆　鈴木　健三
早坂　孝　小林良一　大友　英明
今井　伸　鈴木三治　富岡英佐男
下山田洋　虹田登行　合津　勝年
大森利幸　朝倉光男　松辺　政雄
須田英雄　池嶋　進　志賀　福蔵
佐藤徳蔵　渡羽俊夫　滝内　幹夫
小島洋一　平子　学　横山　治朗
鈴木義巳　鈴木　守　鈴木　公男
根本清次　大平忠博　芳賀　啓
関部芳子　芳賀　啓　平間　文夫
松本　洋　横田忠次　池田　誠二
花見かん　岡山　哲弘
大平　洋　草　征光　大谷　文吾
木村清雨　添田　一昭
丹野利雄　駒木根　徹
◇家庭科　緑川登子　緑川圭子
村上枝　吉田玲子　吉田キク子
鈴木恒子　川澄ノリ子
円谷節子　吉久保敏子　伊藤マサ子
鈴木節子　中野ケイ子　富岡久美子
宮原和代　阿部節代子　佐久間節子
中津静子　佐藤サヨ子　下山田妙子
鈴木マサ子　遠藤田世子　沢田みつ子
緑川幸子　吉成田つや子
鈴木コウ　江尻ノリ子　鈴木トシ子
芳賀洋子　西牧三千代　国井カツ子
関谷和子　くわ畑アイ子
鈴木マサ子　斎　幸枝　永井幸子
門脇ミネ子　鎌　史子　小野君子
永山　正　佐藤保夫　吉田　寿伸
折笠敏一　鈴木　晃　斎藤　文作
斎藤三郎　鈴木　典　伊深　文治
笠間斌一　野木一雄　関部　雅秋
高木　弘　小泉征男　矢吹　一男
大枝勝男　布谷正博　西村　武夫
池田一平　磯上光弥　小野　洋司
櫛田徳男　鈴木　昭　上遠野　潤
櫛田幾勝　遠藤　守　荒川　文男
櫛田　靖　櫛田　正男
佐藤　正　渡辺　武嗣
鈴木真臣　塚本　英雄
山岡哲郎　箱崎有雄
鈴木　昭夫
◇家庭科　斎藤ツネ子
渡辺碧子　二瓶雅子
金成節子　磯上和子　大井川弘子
吉田昌代　丹野美代子
大津裕子　澤井トシ子
澤井キヨ子
櫛田清子　瀬谷タカ子
上田敏子　斎藤スヤ子
大関静子　瀬谷タカ子
櫛田清子　瀬谷サダ子　斎藤ミヨ子
菊地和子　駒木根伸子　鈴木久仁子
鈴木時子　鈴木八重子　小関井瑞子
村上利子　瀬谷ヤチ子　長崎ヤモ子
国井邦子　緑川千代子　下山田左子
生田目チヨ子

磐城農高

◇農業科　小宅一男　高萩昌繁
四家克宏　箱崎さだ男
山野辺自出一　草野昌幸　大武　隆
根本六平次　志賀義輝　鈴木英明
上遠野豊　鈴木忠英　志賀定夫
小川勝美　大友勝美　滝　伸一
小川富一　青山勝一　大森秀晃
滑川伊三雄　荒川邦男　井村久雄
小野俊雄　赤津紀夫　秋元邦夫
松崎義郎　西山正勝　新妻啓昭
坂本信一　木村　明　根本　繁
鈴木孝雄男　志賀　功　小林　忠
志賀保久　滝　正行　船馬祥三
木田征一　磯上一郎　佐藤浩公
渡辺義治　木田修二　斎藤忠太
田中俊一　千葉正行　森　寛
鈴木誠一　渡辺　勝　蛭田一栄
渡辺武吉　柴田安太郎
大井川英夫　外池勝美　鈴木利隆
鈴木勝夫　金山秀雄　勝沼　渉
伊藤利弘　鈴木惠光
◇機械科　平子博　鈴木　妍則
大平政和　江尻和雄
阿部静夫　長瀬清鋼　矢吹公正
岡部静佑　鈴木興仁　小室正博
柏木静雄　山形　榮　神田義征
竹原公一　柳井武雄　水野　浩
渡辺一九二　草野真幸　田子修二
蛭田利彦　蛭田勝一　小川文雄
小野俊郎　小宅　野　川村正人
斎藤政宏　鷲　路一　小宅　充
山野辺静雄　赤津　栄　中野　隆
山田義嗣　西郡　正　木村忠孝
山野辺克己　佐藤正昭　江尻英喜
須藤光男　須藤久男　小野敦郎
山崎芳明
◇家庭科　緑川登子　緑川圭子
村上枝　吉田玲子　吉田キク子
鈴木恒子　川澄ノリ子
円谷節子　吉久保敏子　伊藤マサ子
鈴木節子　中野ケイ子　富岡久美子
宮原和代　阿部節代子　佐久間節子
中津静子　佐藤サヨ子　下山田妙子
鈴木マサ子　遠藤田世子　沢田みつ子
緑川幸子　吉成田つや子
鈴木コウ　江尻ノリ子　鈴木トシ子
芳賀洋子　西牧三千代　国井カツ子
関谷和子　くわ畑アイ子
鈴木マサ子　斎　幸枝　永井幸子
門脇ミネ子　鎌　史子　小野君子
永山　正　佐藤保夫　吉田　寿伸
折笠敏一　鈴木　晃　斎藤　文作
斎藤三郎　鈴木　典　伊深　文治
笠間斌一　野木一雄　関部　雅秋
高木　弘　小泉征男　矢吹　一男
大枝勝男　布谷正博　西村　武夫
池田一平　磯上光弥　小野　洋司
櫛田徳男　鈴木　昭　上遠野　潤
櫛田幾勝　遠藤　守　荒川　文男
櫛田　靖　櫛田　正男
佐藤　正　渡辺　武嗣
鈴木真臣　塚本　英雄
山岡哲郎　箱崎有雄
鈴木　昭夫
◇家庭科　斎藤ツネ子
渡辺碧子　二瓶雅子
金成節子　磯上和子　大井川弘子
吉田昌代　丹野美代子
大津裕子　澤井トシ子
澤井キヨ子
櫛田清子　瀬谷タカ子
上田敏子　斎藤スヤ子
大関静子　瀬谷タカ子
櫛田清子　瀬谷サダ子　斎藤ミヨ子
菊地和子　駒木根伸子　鈴木久仁子
鈴木時子　鈴木八重子　小関井瑞子
村上利子　瀬谷ヤチ子　長崎ヤモ子
国井邦子　緑川千代子　下山田左子
生田目チヨ子

上遠野農業部

◇農業科
佐藤保夫　吉田　寿伸
折笠敏一　鈴木　晃　斎藤　文作
鈴木三郎　鈴木　典　伊深　文治
鈴木リヨ子　国井邦子　谷野チヨ子
緑川和子
根本美雄子　根本美雄子
蛭田敏紀子　鈴木佳子　助川タカ子
鈴木サチ子　国井邦子　谷野チヨ子
緑川和子

車掌さんが交通整理

常磐交通福田営業所（所長鈴木山弥氏）では去る九日から勿来市福田町合町地内の県道の新築工事が行われて市民の狭い袋通り通行となって交通事故がはげしいため、同地内から〃交通事故をなくしましょう〃と同常磐所の車掌さんが毎日三人から四人が交替で交通整理にあたって通行人から感謝されている。

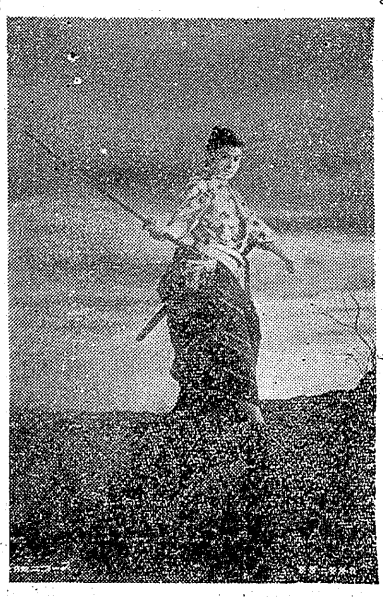
同地内は同町でも車馬の交通量が最も多いといわれるだけと見通しが悪いため故の発生も多いことから同常磐所鈴木所長が暇な車掌さんをカーブ地点三カ所に三人一四人を派遣、照明に当らせているもの。

鈴木所長の話「同地内は交通量が多く車の交換のため、狭い道路をウツ返しするようなことが、たびたびあるので交通事故を防ぐためにも照明する必要があると薄明と時から夕方六時半まで暇のある車掌を交替で照明に当らせています。また、寒い日などは郷人半てんを着用して照明に当っているが工事中は継続したいと思っている」

四日ク協議会

石城地区四日クラブ協議会の総会は、二十三日午前九時から平市の農業会館で開き、役員の改選と新年度の事業計画を作る。

一殺、多生の剣
魅力溢れる娯楽大作



新吾十番勝負

大川橋蔵が昨年末の歌舞伎を演現、最高の映画化を、大川橋蔵が松平頼方と奚斯吾の二役に扮して白熱の演技をみせ現実は大きく、監督松田、撮影川崎の異色コンビと共に、春のスクリーンの話題を独占するもの。

看年奚斯吾の波瀾万丈の人生を描き、大川橋蔵が松平頼方と奚斯吾の二役に扮して白熱の演技をみせ現実は大きく、監督松田、撮影川崎の異色コンビと共に、春のスクリーンの話題を独占するもの。

己れが生れ故にまき起る数々の運命を巡りつつ、ひたすら剣を磨く巨匠松田定次がメガフォンを握る、雄とん紙の物語。

私は将軍の子だった……

本格時代劇である幾狂時代小説と取り組み、私は将軍の子を知って、お長命を祈りつつ、ひたすら剣を磨く梅井多門先生と真崎庄三郎小父さんの剣があるだけで。何時からか私は、武州大谷ケ原の真崎道場に入り、剣道守天先生の許で剣を磨いてきた。それがある日、近所の娘お縫とのにいい客る黒田藩士の五名はかりを斬りすてしまった。真崎道場は天下随候の御用道場、まして黒田家の拝謁を受けるその門弟が、藩士を斬ったとあっては、それが大きくなった。私は身柄を多門先生に一任して筑前五十二万石黒田藩に赴もむく。切腹をまぬかれ、つけていきなく藩主黒田綱政公の前で、多門先生より私は何を知らされたであろうか……。

私の父は三万石鎧江城主松平頼方、そして母は奥方お鶴の方と言う。頼方公といえば、恐れ多くも代将軍徳川吉宗公の御弟ではないか……。

私は秘父の山の子、父も母もないと人に知らされ、自分でも思い込んで今日まで成長してきたのではないか。今となっては、父も母も必要のない身上……だが私だって人の子だ。父が欲しい、母が知りたい、それが将軍の子と知って、驚きはあまりにも大きい。

多門先生の陪は十歳年か音に聚る頼方公は紀州五十五万石の三男坊として生を受け、鎧江藩主となるや、武田一貫より放生一貫流の免許を受けたが、試め し斬りに明石藩士人越四郎兵衛半六を刀にかけた。半六の娘お縫と未来を誓った若武士が果てず、かえって若武士は頼方公には怒れた。

「俺はお前に箱器を与えた。俺が不幸にさせたのだから、今度は幸福にしてやりたいのだ」

そのお長は男子を生み落した。

そのチ子名が奚女丸……。

一方庄三郎は、多門先生に拾われた。それが今の庄三郎小父さんである。

「お前に生きる楽みを与えてやろう。頼方が武田一貫に剣を学び半大を斬った。俺はお前に剣を教えて、その頼方を斬らしてやりたい」

多門先生の言葉に従って庄三郎小父さんは奚女丸の子と知って、お長いとしまるのあまり、その身代りに鎧江城内より私を奪み出した。その日から私の山生活が始まったのだ。

更に幾年、頼方公は紀州本家を相続、吉宗と名乗り、ほどなく八代将軍となった。母お長もお鯉の方として奥方の座についたが、幼い私を失った両親の悲しみは如何ほどだったろう……。

話を元に戻そう。お縫は庄三郎の命で大奥へ寥公に上った。私の身の上とお鯉の方へ、更に吉宗公の耳へと入ったのは当然だ。それはかりではない。庄三郎小父さんは平石炭支局の一人として、お鯉の方と対面する運命となったが今は互いに異なる立場、涙ながらに顔をあわすより術がなかろう。

私が将軍家の子と知って黒田家の感度は一変した。だが徐々の感度は一変した。

門先生に一任して筑前五十二万石黒田藩に赴もむく。切腹をまぬかれ、つけていきなく藩主黒田綱政公の前で、多門先生より私は何を知らされたであろうか……。

私の父は三万石鎧江城主松平頼方、そして母は奥方お鶴の方と言う。頼方公といえば、恐れ多くも代将軍徳川吉宗公の御弟ではないか……。

私は秘父の山の子、父も母もないと人に知らされ、自分でも思い込んで今日まで成長してきたのではないか。今となっては、父も母も必要のない身上……だが私だって人の子だ。父が欲しい、母が知りたい、それが将軍の子と知って、驚きはあまりにも大きい。

多門先生の陪は十歳年か音に聚る頼方公は紀州五十五万石の三男坊として生を受け、鎧江藩主となるや、武田一貫より放生一貫流の免許を受けたが、試め し斬りに明石藩士人越四郎兵衛半六を刀にかけた。半六の娘お縫と未来を誓った若武士が果てず、かえって若武士は頼方公には怒れた。

「俺はお前に箱器を与えた。俺が不幸にさせたのだから、今度は幸福にしてやりたいのだ」

そのお長は男子を生み落した。

そのチ子名が奚女丸……。

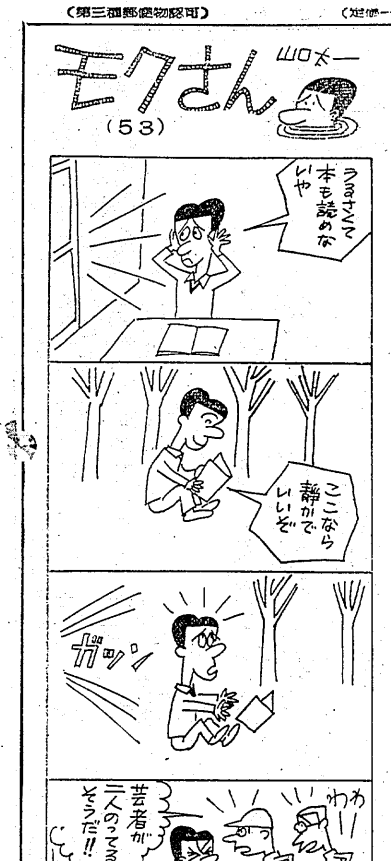
一方庄三郎は、多門先生に拾われた。それが今の庄三郎小父さんである。

「お前に生きる楽みを与えてやろう。頼方が武田一貫に剣を学び半大を斬った。俺はお前に剣を教えて、その頼方を斬らしてやりたい」

多門先生の言葉に従って庄三郎小父さんは奚女丸の子と知って、お長いとしまるのあまり、その身代りに鎧江城内より私を奪み出した。その日から私の山生活が始まったのだ。

更に幾年、頼方公は紀州本家を相続、吉宗と名乗り、ほどなく八代将軍となった。母お長もお鯉の方として奥方の座についたが、幼い私を失った両親の悲しみは如何ほどだったろう……。

話を元に戻そう。お縫は庄三郎の命で大奥へ寥公に上った。私の身の上とお鯉の方へ、更に吉宗公の耳へと入ったのは当然だ。それはかりではない。庄三郎小父さんは



無法の王者
CINEMASCOPE
総天然色
ロバート・ワグナー、ジエフリイ・ハンター
ホープ・レンジ
傷だらけの栄光
優秀映画鑑賞会推薦
西部を隈え上らせた四丁拳銃の侠盗！
お見逃しなく
これが今話題になっているドライ映画だ!!
ポール・ニューマン
サル・ミネオ
エヴレット・スローン
アイリーン・ヘッカート
25日 聚楽館

靴はフカヤ
生活を飾った私は、生活と共に黒田藩を飛び出したが、私の出奔により老中の重職を失脚した安藤対馬守の居城を尋ねあてたのである。そこには失意の対馬守と、縫姫、雪姫、勝姫と呼ぶ美しい三人娘が私を歓待してくれた。

福助ミシン・トヨタ編物機
河合ピアノ・オルガン
綴の 小山商会
ミシン部・楽器部
TEL 3576

御三
平市新川町
橋本屋

烹割 湖畔
電話2637

D P
カメラとシオ
冨士商会
電4744

世界長
丈夫では 文部省教育用品 きよい
セカイチヨウ ロダン型 運動靴
流行ビニール靴　紳士　婦人　子供
平市 三友ゴム株式会社 紺屋町

看護婦家政婦の御用命は＝電二三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦 斡旋所
傭派出多忙＝看護婦＝家政婦＝募集

銘菓 平五萬石 あやめ城

銘菓 六段羊羹
平名物
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されました
これ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます
六段本部 平駅前 平凡 電話2509

均質（ホモ）牛乳
ビタミン入 ホモ牛乳
コーヒーミルク
ヨーグルトミルク
◇電話にてお申込み下さい 係員を参上致させます
◇配達迅速
※飲料の品質と衛生に厳しい味覚
協 四倉町農協
四倉町新町 TEL164

常磐地方の人気をさらった唯一つの名産品
常磐名産（登録済）
常磐 黒羊かん
常磐 おいしいアメ 果びかんアメ
常磐駅名駅鉄道弘済会
有名商店にて販売しております
あさ川製菓株式会社
水戸市大工町広小路 電2561・2908
支店 平市南町 電5755

財団法人 竹林病院
院長 竹林真吉
本院 平市十五丁目十三番地 電話四一三一・四一三二番
分院 平市小太郎町十三番地 電話四一三三番
厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
内科 外科 皮膚科 泌尿器科 整形外科 小児科呼吸器科 理学診療科 レントゲン科

ラジオ福島

6	00	チヨコラの童話
	10	まぼろし探偵
7	10	人情夜話
	30	美空ひばりアワー
8	00	素人物まねコンクール
	30	東畑演芸会
9	00	石原裕次郎アワー
	30	トリスリズムシエーカー
10	05	連続浪曲
	30	ラジオ演芸欄
11	05	時事解説
	20	夜の随想

NHK第1

6	00	子供の時間
	25	一丁目一番地
7	15	録音ニュース
	30	帯春の唄
8	00	演芸演奏会
	30	希望音楽会
9	05	ニュース解説
	15	民謡絵ハガキ
10	15	今日の国会から
	30	風流歌草紙
11	10	人その生活
	30	世界をつなぐ

ラジオ福島（明朝）

⑤	30	録音風物誌
	45	朝の歌謡
⑥	10	農家の手帳
	45	スワローメロディー
⑦	10	仁丹一粒エチケット
	35	スーパーメロディ
⑧	10	ご気嫌いかが
	55	朝のハーモニー
⑨	00	陽気な山彦さん
	15	チヤツカリ夫人とウツカリ夫人
⑩	05	奥様お手はそのまま
	50	楽しきあの人
⑪	05	昼の希望音楽会
	55	農家のいこい

NHK第1（明朝）

⑤	00	ニュース
	05	農家のみなさんへ
	15	明るい茶の間
⑥	30	ラジオ体操
⑦	35	朝のリズム
	45	朝の話題
⑧	05	名曲をたずねて
	30	趣味の手帖
⑨	10	朝の口笛
	25	主婦日記
⑩	05	幼児の時間
	30	ラジオ家庭欄
⑪	15	私の本だな
	30	メロディ・アルバム

テレビ

6、00	こども風土記	
6、40	職場めぐり	
7、15	ドラマ「バス通り裏」	
7、30	隣りも隣り	
8、00	上方お笑い劇場	
8、30	希望音楽会	
9、00	事件記者	
9、30	NHK週間スポーツ	
10、15	ニュスの焦点	
10、32	演芸百選	
11、00	おしらせ	

出場者17人決る
県母子音楽コンクール

県未二人会連絡協議会と常磐市未亡人会連絡協議会共催の母子厚生資源コンクール県大会は二十九日午後一時から常磐市の湯本公民館で行われ演奏を競うことになるが出場者が次のように決った。（カッコ内は住所と学校学年）

▼子の部　中野良男（常市一丁目、平一小六年）　酒井嬉（同、同五年）　松田とし子（同、平二小六年）　新妻啓子（平市草野草野中二年）　安達政典（内郷市高坂、内郷二小五年）　泉京子（同市泉根、内郷二中二年）　石原光一（常磐市上川、湯本小五年）　大井川世子（同市下湯長谷磐崎小六年）　富尾一典（勿来市植田町、植田中二年）　板倉久子（同、植田小五年）　高橋知子（好間村、好間中三年）

▼母の部　新妻キイ子（平市草野）　岡山マツ子（同市赤井）　大野さつき（常磐市上湯長谷）　加藤イミ（同）　吉田タツノ（四倉町）　大越シン（内郷市）　吉田タツノ（四倉町）

なお、審査員は県婦人児童課長安藤啓郎、石城福祉事務所長馬目俊次、県社会福祉協議会事務局長柳口正、磐城女子高校教諭若松志郎、県未二人会連絡協議会長蛭田静子、県未二人会連絡協議会長蛭田静子では去る九日から勿来市植田町合町地内の県道の新築工事が行われて市民の狭い袋通り通行となって交通事故がはげしいため、同地内から〃交通事故をなくしましょう〃と同常磐所の車掌さんが毎日三人から四人が交替で交通整理にあたって通行人から感謝されている。

同地内は同町でも車馬の交通量が最も多いといわれるだけと見通しが悪いため故の発生も多いことから同常磐所鈴木所長が暇な車掌さんをカーブ地点三カ所に三人一四人を派遣、照明に当らせているもの。

鈴木所長の話「同地内は交通量が多く車の交換のため、狭い道路をウツ返しするようなことが、たびたびあるので交通事故を防ぐためにも照明する必要があると薄明と時から夕方六時半まで暇のある車掌を交替で照明に当らせています。また、寒い日などは郷人半てんを着用して照明に当っているが工事中は継続したいと思っている」

四日ク協議会

石城地区四日クラブ協議会の総会は、二十三日午前九時から平市の農業会館で開き、役員の改選と新年度の事業計画を作る。

農家用録 25日

【平市】【出生】▼荒井伯夫（久保町三四浅見川大勇長男）▼黒田陽一（広野町下間村大字北新田字保二五）▼根本弟江（好西サダミ夫）▼菅波ツギ代（新城市定川町一の三五四郎母）▼大下仙一（三五（小川町上平前田原百松長男）▼桑谷恵宰（七〇）（正月町七四郎二女）【婚姻】▼鈴木功（小野町上羽出麻根本高次三男）と鈴木礼子（赤井畑字沢一〇一富栄六女）▼羽賀久夫（赤井台字一三三繁長男）と大和田泰子（菅波字新城彦道三女）

今晩の映画

★平【平館】三十一日迄　電話2633
おやまのママさん女中
★平【中館】三十一日迄　電話2633
祈るひと今日に生きる
★平新東宝　三十一日迄　電話2633
荷車の歌
★世界　三十一日迄　電話2633
恋と花火と消火部
★平【平館】三十一日迄　電話2633
母のおもかげ
★東宝【平館】三十一日迄　電話2633
東京べらんめ娘
★大民【平館】三十一日迄　電話2633
新春十番勝負
★勝楽【平館】二十五日迄　電話2633
暗黒街の殺人
★勝楽【平館】二十五日迄　電話2633
暗黒街の殺人
★ひかり【平館】三十日迄　電話2633
アダムとイヴ
奥様と用心
★緑映【内郷市】二十八日迄
ラブレター
★東宝【銘菓】二十八日迄
★第一【いわき】二十八日迄
お坊主天狗
★第一【いわき】二十八日迄
猛獣家族
★第一【平】二十八日迄
陽気な学園王
★医専【平】三十五日迄
ふんだりけったり
★医専【平】三十五日迄
パリーの恋人
★泉【平】二十八日迄
黒い指の男
★泉【平】二十八日迄
赤いランプの終列車
★泉【平】二十八日迄
赤いランプの終列車
★泉【平】二十八日迄
嵐を呼ぶ友情
★泉【平】二十八日迄
嵐を呼ぶ友情
★泉【平】二十八日迄
嵐を呼ぶ友情
★泉【平】二十八日迄
嵐を呼ぶ友情
★栗多館【平】一丁目一番地　三十一日迄
黒い指の男
★栗多館【平】一丁目一番地　三十一日迄
被馬天狗
★栗多館【平】一丁目一番地　三十一日迄
続伝和得ぬ人
★栗多館【平】一丁目一番地　三十一日迄
嵐を呼ぶ友情
★福田館【平】二〇四八　三十一日迄
文具のナガノ
平市銀座街